

ふるさとを愛し 夢を育む
賢く優しくたくましい子

小中一貫校
白根百田小だより

もものはな

令和 5 年
11月21日
発行者
小田切英史

なかなか色づかないと思っていた校庭のイチョウがようやく色づき始めました。朝や夕方はジャンパーやコートを着ていないと寒さをしのげない位に寒くなってきました。日中との寒暖差が大きく、空気も乾燥してきているからか鼻水が出たり、喉を痛めたりしている人がまわりに出てきています。それでも、子供たちは寒さに負けず休み時間になると、秋の日差しがたっぷり注いでいる校庭で元気いっぱい遊んでいます。



秋の日差しを浴びて遊ぶ子供たち



色づきはじめた校庭のイチョウ

《 地域ふれあい道徳授業公開 》

11月10日金曜日、地域ふれあい道徳授業公開が行われました。当日はあいにくの雨となり、足元の悪い中ではありましたが、多くの保護者の皆様においでいただくことができました。道徳の授業では、各クラスとも話し合いやロールプレイ(役割演技)を通して、お互いに自分が感じたことや考えを発表し、その時の気持ちや行動について、一人一人深く考えることができました。当日は大勢の方にご参加いただきありがとうございました。



廊下からも参観されました。



5年生は教室の机を外にすべて出しました。

《 小中合唱交流会 》

11月17日金曜日、白根御勅使中学校区小中合唱交流会が開かれました。これは、白根御勅使中学校区小中一貫校として交流を深めようといわれたものです。白根御勅使中学校の合唱発表会に合わせて、白根源小学校と白根百田小の6年生が中学校に赴き合唱を通して交流を深めました。

まずは、中学3年生の合唱を聴きました。とても繊細で美しい響きのハーモニーや力強いアカペラ合唱でした。そのあと、中学生と一緒に「ビリーブ」を歌いました。中学校の音楽先生の指導のおかげで、最後には、中学生の歌声に支えられながらの素晴らしい合唱となりました。もうすぐ中学校に進学する6年生にとっては、中学生の姿がとても大きく、そして、とても頼りになる姿に見えたことと思います。

中学校への入学が安心と楽しみになる、そんな交流会になりました。



合唱交流会で「ビリーブ」を披露する6年生

Peace begins with a smile

「平和は 微笑みから
始まります。」

MOTHER TERESA

マザー テレサ

ノーベル平和賞を受賞したマザー テレサの言葉です。

私が小学生のころ、スマイルバッチがはやった時期がありました。私もご多分にもれず、このバッチが大好きになり、いくつも持っていた覚えがあります。鞆につけたり、服につけたり、帽子につけたり。このバッチを見ているだけで幸せな気分になっていました。

小田切英史

